福島県立医科大学看護学部紀要投稿規程

1. 原稿の種類及び内容

- 1) 原稿の種類は次の5分類とする.
 - a. 総 説:ある主題に関連した研究の総括. 文献 についてまとめ、今後の方向を展望し たもの.
 - b. 論 説:主題に関する理論の構築、展望、提
 - c. 原 著:主題にそって行われた実験や調査のオ リジナルなデータ、資料に基づき新た な知見,発見が論述されているもの.
 - d. 資料:実験や調査のデータに基づく論述で、 原著には該当しないがそれに準ずるも の. ケースレポート. フィールドレポー ト等も含む.
 - e. その他:紀要委員会の企画によるもの.
- 2) 上記は、他誌に発表されないものとする.
- 3) 原稿は和文または英文とする.

2. 投稿資格

投稿者は、以下のように定める.

- 1) 本学部専任の教員
- 2) 本学部専任教員の共同研究者
- 3) 本学部専任教員の推薦があり、本紀要委員会で許 可した者

3. 倫理的配慮

人及び動物が対象である研究は、倫理的に配慮さ れ, その旨が本文中に明記されていること.

4. 投稿手続

- 1) 投稿原稿は3部(うち2部は複写でも可)提出す
- 2) 投稿原稿は、直接あるいは書留便にて下記へ提出 する.

〒960-1295 福鳥市光が丘1番地 福島県立医科大学看護学部 紀要委員会

5. 原稿の受付及び採否

- 1)上記4を経た原稿の到着日を受付日とする.
- 2) 原稿の採否は、紀要委員会の依頼する査読者によ る査読を経て紀要委員会において決定する.
- 3) 採択した原稿は返却しない.

6. 著 者 校 正

著者校正は原則として再校までとする. 校正の際の 加筆・変更は原則として認められない。

7. 原稿の執筆要領

原稿は以下の要領で執筆したものでなければなら

- 1) 原稿の書式はA4サイズで、原則としてワープロ 書き、和文は35字×30行、英文70ストローク×30行 で20枚以内とする. 図表(1枚につき1/2頁と換 算する)を含む.
- 2) 同一著者(first author)による投稿は2編を限度 とする。
- 3) 表紙には、表題・著者名・所属(部門、領域まで)・ キーワード(5語以内)を日本語および英語で記載 する. また、論文の種類(原著など)と、図および 表の数を記す.
- 4) 原著には、和文400字程度および英文250語程度の 抄録を付ける.
- 5) 図・表および説明は、そのまま製版できる鮮明な ものとし和文原稿であっても英文を用いてよい. 図・表の番号と表題は、図の下、表の上に、それぞ れ図1, Fig.1, 表1, Table 1のように書き, 本文中 の欄外余白に挿入場所を赤字で指定する. 図につい ては必要とあれば印刷時の縮尺を明示する。
- 6) 漢字は必要ある場合を除き当用漢字を用い、仮名 は現代仮名づかい、送り仮名を用い、楷書で記述
- 7) 英数字は半角とし、数字はアラビア数字を用い、 数量の記号は, m, cm, mm, ml, kg, μg, %など を用いる.
- 8) 字体の指定は、イタリック体は , ゴシック 体は を下線で示す.
- 9) 引用文献は、原則的には下記の記載形式にしたが うこととする. ただし、場合によっては、各専門分 野の慣用にしたがうこともできる.
- (1) 引用文献は、引用順に本文の末尾に一括して付 ける。本文中の文献引用形式は、著者名のあとの 右肩に片カッコ付きの番号を付ける。
- (2) 引用文献の記載形式は以下のとおりとする.
 - (1) 雑誌の場合は、文献番号、著者名、論文表題、 雑誌名,巻(号),最初と最後の頁,西暦年号 の順とする. 著者名は3名以内の場合はすべて の著者名を記載する。4名以上の場合は、3名

まで記載し、それ以上は「他」と省略する.

- 例 1) 島村忠義:全国調査からみた現代看護 学生気質,看護展望,10(5),475-476, 1985.
 - 菅野恒治,中澤啓子,村上真子他:予防接種に関する意識調査,小児保健研究,48(3),344-347,1989.
 - 3) Lyon, Herbert L. and Ivancevich, John M.: An Exploratery Investigation of Organizational Climate and Job Satisfaction in a Hospital, Academy of Management Journal, 17, 635– 648, 1974.
- ② 単行本の場合は、文献番号、著者名、表題、書名、版次、編者名、発行所、頁、西暦発行年の順とする。著者名の記載の仕方は①に準ずる.
 - 例 1)加護野忠男:組織認識論,千倉書房, 13-14, 1992.
 - 2) Tanner, C. A.: Use of research in clinical judgment. In Using nursing research (Tanner, C.A.& Lindeman, C.A.eds.), National League for Nursing, 19–34, 1989.

雑誌名の略記については、医学中央雑誌、日本看護 関係文献集、Index Medicus 並びに International Nursing Index に準ずる.

8. 著者負担費用

- 1) 規定の枚数を超えるもの、あるいは、図、表などで印刷上特別な費用を必要とするものは、掲載を認めない場合がある。
- 2) 別刷りは講座研究費で支出する。著者校正送付時に別刷りの希望の有無およびその部数を知らせる。

9. 著作権

掲載論文の著作権は、福島県立医科大学看護学部に 属する.

附 則

この規程は、平成14年7月16日から施行し、第5号の発行から適用する。

附則

この規程は、平成16年1月20日から施行し、第7号の 発行から適用する.